枚方市議会報

発行　枚方市議会　編集　議会広報委員会
〒573-8666　枚方市大垣内町2丁目1番20号
☎072(841)1528／FAX072(841)0240
議会報は1月 2月 5月 7月 8月 11月に発行

第352号
令和6年
(2024年)
8月1日

枚方市キャラクター
ひこぼしくん

紙面あんない
市政への疑問をただす
一般質問に30議員 ▶2・3面
質問に込めた熱い思いを乗せた
各議員の10秒動画も要チェック!
ぎかい探Q（たんきゅう） ▶4面

議会日誌

6月

6月定例月議会

14日…本会議（第1日）
一般会計補正予算、条例の一部改正等を可決

21日…本会議（第2日）
8議員が一般質問

24日…本会議（第3日）
7議員が一般質問

25日…本会議（第4日）
8議員が一般質問

26日…本会議（第5日）
7議員が一般質問

28日…本会議（第6日）
問責決議、人事案件、意見書等を可決

季節風

夏の日差しがまぶしい山田池公園を歩いていると、香ばしい香りが…！「ここまで大きな公園は貴重でよく遊びに来ています」と語るのは、同級生とバーベキューを楽しんでいた田邉さん御一家。「いっしょにたべよーっ！」とお父さんを誘うお子さんの姿がとってもキュートでした。

伏見市長に対する問責決議を可決

6/28 満場一致

市長に対し、一連の行いへの猛省 二元代表制の重みの再認識
教育行政の執行体制を早急に整えるよう強く求める

市議会は、5年9月定例月議会に続き2回目となる「伏見隆市長に対する問責決議」案を提出し、議場を退席した議員を除く議員の「全員起立」で可決しました（11人退席）。

本市では、前教育長が6年3月末で辞職後、教育行政の第一義的な責任者である教育長の空席が続く状況にあります。

教育長の任命は、議会の議決事項であり、過半数の同意が必要となりますが、こうした人事議案を議会で審議する際には、その候補者の個人情報が公に示されるため、もし否決された場合、当該候補者の名誉を傷つけるなど社会的な影響を来しかねないものとなります。本市では、こうした状況を未然に防ぐため、人事議案については、事前に市長から市議会側に調整されることとなっています。

そうした中、今回は、賛同する議員が過半数に満たないことを把握し得た状況において当該議案が提出され、特段の理由も示されることなく取り下げられたこと、また、公開の会議である議会運営委員会の場で候補者名を発言し、それが新聞報道されるに至ったことなどについて、市長の行いとしてあまりに軽率で不適切であることから、一連の行いについて、猛省を促し、本来あるべき教育行政の執行体制を早急に整えることを求めるため、本決議案が複数の会派代表者の連名で提出されたものです。

問責決議の可決を受け、市長は、同日の本会議で「議案を撤回することとなり議員や候補者に迷惑をおかけしたことをおわびする。」と述べました。

※問責決議は、法に基づく不信任議決と異なり、市長の辞職や議会解散等の法的拘束力はありません。

問責決議の概要

市長 3月定例月議会において教育長人事議案は提出されず
前教育長は3月末で辞職。4月以降、教育長が空席

市長 4月閉会議会、5月開会議会において教育長人事議案は提出されず

市長 6月定例月議会の当初議案において教育長人事議案は提出されず

6/4
議会 正副議長及び全会派（自民、共産、連合、維新、公明）の代表の連名で「本市教育行政の執行体制に関する意見及び要望」を市長に提出
市民や議員への説明責任を果たすこと、新たな教育長の任命同意議案を早急に調製し議会へ提出することを求める。

6/14
市長 教育長人事議案を6月定例月議会の追加議案で提出

6/24
市長 議会運営委員会で同議案の撤回を表明
その際、公表されることのない候補者の氏名を発言

6/28
議会 市長に対する問責決議を可決

伏見隆市長に対する問責決議

本市教育行政の執行体制にあっては、去る3月末をもって前任の教育長が辞職されて以降、後任の教育長が空席のまま、早3か月近くが経過しています。この間、前任の教育長の辞職が窺い知れるところとなった令和6年3月定例月議会の折から、新たな教育長の人事についての市長の意向に対し、正副議長や各会派において、賛同できない理由をお伝えしてきたところですが、議会側の意見を踏まえ改められることはありませんでした。

まずもって、言うまでもなく教育長の任命は、法に基づき議会の同意が必要であり、市長が所信表明や市政運営方針において度々「市民や市議会の意見をしっかり聴き、丁寧な説明と議論を重ねる」と表明して来られたように、市長と議会、双方の協議と一定の折り合いがあってこそ成り立つものと、申し上げておきます。

一方で、議会として、異常とも言える教育長を欠いた教育行政の執行体制を据え置きにすることは看過できず、また、市民への説明もなされない状況にあったことを踏まえ、正副議長及び全会派の総意をもって、6月4日付で市長に対し、「市民や議会への説明責任を適切に果たすこと」、「新たな教育長の任命同意議案について早急に調製し議会への提出を図ること」を強く求めたところです。

そうした中、同月14日、市長は突如、6月定例月議会の当初議案ではなく、追加議案として、この間の意向を一切改めることのないまま、教育長の任命同意に係る議案を提出されました。提出された議案を真摯に審議に付する議会の使命を踏まえ、各派代表者会議にて協議していたところ、同月21日、市長はまた唐突に、理由も示されることなく、当該議案の撤回を申し出られました。

市長は、この間の議会側の意見を踏まえることなく、また、反対する声を押し切ってまで、自ら相当の責任と覚悟を持って判断をされ、当該議案を提出されたはずです。それを特段の理由も示さず撤回することは、議会に議案を提出することの重みを軽んじ、説明責任を果たさず、また、議会初め職員等関係各般にも混乱を来す軽率に過ぎる行いです。

さらには、議案の撤回を審議する同月24日の議会運営委員会において、取扱を十分に配慮すべき候補者の名前に言及され報道されるに至ったことは、この間、本件の重要さに鑑み丁寧に議論を進めようと努めてきた議会の意思を台無しにするものであり、市政の責任者の行いとしていかがなものか、苦言を呈さずにいられません。

よって、本市議会は伏見市長に対し、かかる一連の行いへの猛省を促すとともに、二元代表制の重みを再認識いただくこと、あわせて、今後において、本来あるべき教育行政の執行体制を早急に整えていただくことを強く求めます。

6月定例月議会

一般会計補正予算、問責決議など 18議案を可決

令和6年6月定例月議会は、6月14日から28日までの15日間の期間で開かれ、一般会計補正予算や条例の一部改正、市長に対する問責決議など18議案を可決しました。
また、4日間にわたり30人の議員が一般質問を行いました（詳細は2・3面）。

6/14 満場一致

児童育成支援拠点事業費や予防接種実施経費など 6年度 一般会計補正予算（第3号）を可決

一般会計補正予算（第3号）は、歳入歳出それぞれ7億8279万円を増額するものです。

歳入の主な補正内容は、ワクチン生産体制等緊急整備助成金4億5221万円、財政調整基金繰入金3億2428万円の増額などです。

歳出の主な補正内容は、次のとおりです。

▼児童育成支援拠点事業費（ラポールひらかたに児童育成支援拠点（＊1）を開設する事業において、国から示された補助基準額との整合を図るもの）…245万円
▼予防接種実施経費（高齢者等の新型コロナワクチンの接種）…7億2898万円
※1万円未満四捨五入

本会議 質問と答弁

児童育成支援拠点事業 豊かな育ちを支援する体制を確保できるのか

質問 計上された児童育成支援拠点（＊1）事業の運営に係る委託料で、支援に必要な人的体制を確保できるのか。

答弁 社会福祉士資格を持つ管理者を含む2人を見込んでいるが、活動内容等に応じ、NPO団体等と協力し体制を組む。

要望等 子どもの最善の利益の保障や豊かな育ちにつながる拠点となるよう、実情に応じた適切な事業の組立てを要望する。

児童育成支援拠点事業 国の要綱で規定される送迎支援の実施を

質問 児童育成支援拠点（＊1）事業について、国の要綱等には送迎支援が規定されているが、市ではなぜ行わないのか。

答弁 6年度は、小学生について保護者による送迎を想定しており、送迎の際に支援員と保護者が直接関わることで信頼関係を構築し、必要な支援につなげる考えである。

要望等 保護者の送迎が困難な場合もあるため、送迎支援の実施を要望する。

児童育成支援拠点事業 利用者を優先せずいまだレイアウト案なしは問題

質問 人の行き交うラポールひらかたの入口付近に、工事によらず備品を用いて児童育成支援拠点（＊1）をつくるというが、防音等の配慮について聞く。

答弁 プライバシーを確保する観点から防音効果が高いパーティションの設置を予定している。

要望等 利用者が安心できる空間づくりを優先せず、開設が10月に迫る中、レイアウト案すら示せないことは問題と指摘する。

児童育成支援拠点事業 柔軟な対応に必要となるスペースや設備の確保を

質問 児童育成支援拠点（＊1）に整備する諸室に関する市の考えを聞く。

答弁 プライバシーを確保した空間をつくるとともに、利用者に必要な配慮に応じ、施設内の共用空間の活用等も行う。

要望等 同拠点には柔軟に対応できるスペースや設備が必要である。支援が必要な児童等が取り残されることのないよう工夫や検討を重ね、適切な場所での事業充実を求める。

新型コロナワクチン接種 いまだ多い府内の感染者 費用補助等の取組を

質問 新型コロナワクチン接種が6年度から定期接種になるが、費用補助の対象者について聞く。

答弁 65歳以上及び重症化リスクの高い60歳以上の人が対象となり、国の助成等により自己負担額は3000円となる。対象外の人は医療機関が設定する全額の負担となる。

要望等 府内はいまだ感染者が多く、接種ニーズも高いと考える。費用補助等の取組を要望する。

1面 用語の解説

＊1 児童育成支援拠点…養育環境に課題を抱え、家庭や学校に居場所のない子どもに対し、生活習慣の形成や学習の支援、食事や課外活動の提供等を包括的に行う居場所のこと。

人事案件

■公平委員会委員
議会は、6月28日の本会議で、東（あずま）幸生（ゆきお）氏を選任することに満場一致で同意しました。任期は7月4日から4年間。

■人権擁護委員候補者
議会は、同日の本会議で、次のとおり、推薦することに満場一致で適任と決しました。
津熊友子（つくまともこ）氏、吉田孝司（よしだたかし）氏、丹羽（にわ）隆（たかし）氏、御澤真紀（みさわまき）氏

永年勤続表彰

5月22日に開催された全国市議会議長会第100回定期総会で、市政の発展や振興に対する功績により、広瀬ひとみ議員と漆原周義議員が永年勤続表彰を受けました。

なお、6月14日に議場で、2人の議員に対し、議長から表彰状が伝達されました。

■25年特別表彰
広瀬ひとみ議員

■10年表彰
漆原周義議員

6月定例月議会 録画映像
ここからみてね

9月 定例月議会

9月6日から開催

詳しい日程は、8月30日の議会運営委員会で決定します。

日程はこちら（随時更新）

会派等所属別議員名
結成順に掲載。（　）は会派等の略称

自由民主党議員団（自　民）
前田富枝、田口敬規、長友克由、松本佑介

日本共産党議員団（共　産）
堤　幸子、広瀬ひとみ、松岡ちひろ、三和智之

連合市民の会（連　合）
野村生代、八尾善之、奥野美佳、番匠映仁、大津真沙樹

大阪維新の会 枚方市議会議員団（維　新）
鍛治谷知宏、小池晶子、門川紘幸、泉　大介、岡市栄次郎、妹尾正信、大濱暢祐、佐田あゆ美、志甫直哉、高野寿陛

公明党議員団（公　明）
藤田幸久、大地正広、丹生真人、田中優子、一原明美、千葉雅民、東　実名子、峠　賢一

命を守る政治の会（命守る）
漆原周義

議決結果一覧

議案	決議・意見書									その他		5年度繰越計算書					契約			外郭団体経営状況		人事案件		条例の一部改正					6年度補正予算	
	・伏見隆市長に対する問責決議	・災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書	・聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書	・地域におけるこども誰でも通園制度（仮称）の拡充等を求める意見書	・下水道の維持管理、更新におけるウォーターPPPの導入に向けた丁寧な対応を求める意見書	・健康保険証の廃止を延期するよう求める意見書	・離婚後共同親権に係る慎重かつ十分な再検討を求める意見書	・日本政府に核兵器禁止条約への参加、調印、批准を求める意見書	・訪問介護費の引下げ撤回と介護報酬引上げの再改定を早急に行うことを求める意見書	・専決事項の報告（損害賠償）	・財産（教科書及び指導書）の取得	・一般会計繰越明許費	・水道事業会計予算	・水道事業会計継続費	・下水道事業会計予算	・下水道事業会計継続費	・東部清掃工場定期補修工事（6年度）請負契約締結	・牧野長尾線（7工区）・長尾杉線（長尾工区）道路整備工事請負変更契約締結	・御殿山小倉線水路横断部道路整備工事請負変更契約締結	・枚方市土地開発公社（6年度事業計画）	・公益財団法人枚方市スポーツ協会（6年度事業計画）	・公平委員会委員の選任の同意	・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	・手数料条例及び印鑑条例	・市税条例	・指定障害福祉サービス事業者の指定並びに指定障害福祉サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等	・東部大阪都市計画枚方市駅周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	・図書館条例等	・一般会計補正予算（第3号）	・国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	否決	否決	否決	聴取	可決	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	可決	可決	可決	聴取	聴取	同意	適任	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
1	1	4	4	4	4	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	4	1	1	－	－	－	－	4	4	1
自民	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
共産	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
連合	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
維新	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
命守る	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○

・丹生真人議員（公明党議員団）は、議長としての立場上、採決に参加していません。